令和五年度 事業所自己評価シート

職員による自己評価

A:環境面

- ・バリアフリーではないが不自由はしていない
- ・スペースは十分にある

B:児童への支援

- ・利用者に沿った支援を行っている
- ・子供に合わせたテキスト作成 (学習面)

C:関係機関との連携

- ・療育センター等との情報共有
- ・送迎時に学校とのやり取り

D:非常対応

- ・アレルギーに対しては事前に提供して良いものを確認
- ・避難訓練も行っている
- ・防犯・感染予防等の各種マニュアルがある

E: 保護者への説明責任・信頼関係

・契約時や日々の連絡帳、面談などで様子を確認し 合っている

保護者による自己評価

A:環境面

- ・活動スペースは十分確保されている
- ・大人と子供の人数のバランスがとれている

B:児童への支援

- ・宿題を見てくれる
- ・活動内容が工夫されている
- ・子供のペースに合わせた支援

C: 事業所からの情報発信

- ・連絡帳で日々の様子を伝えてくれる
- ・子供の活動している姿が見たい

D:非常対応

・避難訓練の実施状況

事業所内での分析・検討

事業所の強み

- ・学習時間の確保がされている
- ・イベントの開催

事業所の改善点

- ・避難訓練の実施状況の共有をより徹底
- ・カリキュラム内容の工夫

事業所内での取り組み

- ・日々の活動内容を見直しより充実したものにする
- ・イベント等に合わせて避難訓練の実施(情報共有の強化)
 - ・子供も保護者もより安心して通える環境づくり

プレップサポートセンター久里浜